

動物実験の適切な 実施にかかわる講演会

動物実験の適正な実施や実験動物の飼育及び保管に関しては、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」(平成18年文部科学省告示71号)に基づき適正に実施することが求められており、本学においても同指針に基づき実施をしているところです。

近年、政府の中央環境審議会動物愛護部会では、動物愛護管理の制度の見直しに係る検討が行われ、昨年12月には検討結果をもとにした「動物愛護管理のあり方検討報告書」の決定、報告書の内容を反映した「動物の愛護及び管理に関する法律」の改正が、今通常国会に提出予定であるなど、今後一層動物実験に対する体制整備等が求められています。

このような状況を踏まえ、本学の動物実験を実施される研究者を対象に、動物実験の適正な実施に係る講演会を以下のとおり実施いたしますので是非ご参集ください。

【説明会の内容】

I 開会挨拶

横浜国立大学 動物実験専門委員会委員長 栗原 靖之(工学研究院教授)

II 講演「適正な動物実験の実施」

順天堂大学大学院医学研究科 アトピー疾患研究センター
遺伝子解析モデル部門 准教授 久原 孝俊 氏

III 質疑応答

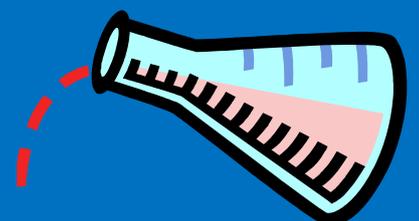
コーディネーター

横浜国立大学 動物実験専門委員会委員 板垣 宏(工学研究院教授)

日時：平成24年3月9日(金) 15:00~17:00

場所：生物・電子情報棟 (S7-2) 401室

対象者 本学に所属する研究者(学外の方はご遠慮願います)
申し込み 不要(会場へ直接お越しください)
参加費 無料
お問合せ 横浜国立大学 研究推進部 研究推進課 研究推進企画係
TEL : 045-339-3192 e-mail : kenkyu.suishin@ynu.ac.jp



◆「動物実験の適切な実施にかかる講演会」開催

3月9日、生物・電子情報棟において、本学の板垣宏・工学研究院教授をコーディネーターとして「動物実験の適切な実施にかかる講演会」が開催されました。

開催に際し、栗原靖之・工学研究院教授（動物実験専門委員会委員長）より開会挨拶が行われた後、久原孝俊・順天堂大学大学院医学研究科准教授より、動物愛護の観点から適正な動物実験の実施について講演が行われ、今後の動物実験にかかる本学の取り組みについて、アドバイスをいただきました。

今回の講演会には本学教職員・学生をあわせて約20名の参加者があり、講演者と参加者の間で積極的な質疑応答が行われました。



栗原教授による開会挨拶



講演する久原准教授



講演の様子